記入日：令和４年　１月２４日

施設長	ﾌﾛｱﾘｰﾀﾞｰ	作成者

令和４年度　ショートステイ るりユニット運営計画書

～私たちは、地域に信頼されるべき存在であり続けます～

中期経営計画目標　：**“ＫＡＩＧＯ　×　テクノロジー”**
(2020.4-2023.3)　**～超高齢化社会・生産年齢人口急減社会にあっても、地域の皆様に高品質のｻｰﾋﾞｽをお届けするために～**
法人事業計画目標　：**介護福祉のよいところは守り、みなおすべきところは“飛躍的な革新”を図る**

ユニット運営計画目標：挑戦と改善 ～質の「定着・安定・効率化」を目指して～

行　動　計　画　表

（期間：令和４年４月１日～令和５年３月31日）

区分	項目	ねらい	手順	具体的行動計画（実践をするために何をするか）					実施結果と今後の展望
				誰が	誰に対して	何を	どのように	いつまでに	
1	⑤	ｽﾀｯﾌひとりひとりが新しい組織として、これまでの仕事に対する常識を捨てる 翠風独自の新たな取り組みに挑戦し、地域信頼をより効率的に実現する その過程の中でｽﾀｯﾌ一人一人の主体性を向上させる	説明	特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ	生活相談員 特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ	業務改善による質の効率化、経営理念の理解推進	令和４年度ﾕﾆｯﾄ運営計画書について、当該項目の説明を行う	４月	
			実施	生活相談員 特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ	生活相談員 特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ		毎月のﾕﾆｯﾄ会議にて経営理念を復唱し、意味を確認し合う 新しい組織として、これまでの常識にとらわれず、業務効率化に向けた新しい取り組みをﾕﾆｯﾄ会議で議論	毎月	

							する		
				特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ	特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ		ﾕﾆｯﾄ会議で議論した内容を実施する 年度内に新たな取り組みを 5 例以上実施し、業務改善や質の効率化を図る	毎月 ３月	
			評価 改善		特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ		実施した取り組みの評価と改善を行う 他のﾕﾆｯﾄや部署で活用できる事例は共有を図る		
3	㉕	家族との密な連絡や情報共有を行い、家族や利用者の要望･ﾆｰｽﾞを汲み取り、ひとり一人が求めるｻｰﾋﾞｽを提供する	説明	ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ	生活相談員 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ	家族や利用者との連携、意向の汲み取り	令和 4 年度ユニット運営計画書について、当該項目の説明を行う	４月	
			実施	生活相談員 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ			日頃の利用者や家族と関わる中でｺﾐﾆｭｹｰｼｮﾝを円滑に行い、要望や意向を汲み取る	毎月	
			評価 改善				要望や希望を把握した場合に早急な対応を行うとともに、ﾓﾆﾀﾘﾝｸﾞや検討を行い、24 時間ｼｰﾄへの反映やひとり一人の意向に沿ったｹｱの実践を図る		
			実施	施設長 特養係主査			苦情解決窓口の設置	通年	
その他①		全体的なｼｽﾃﾑ構築による業務改善効率化の実現	説明	ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ	生活相談員 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ	ｼｽﾃﾑ強化、利活用	令和 4 年度ユニット運営計画書について、当該項目の説明を行う	４月	
			実施	特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ	特養係主任 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ		VBA(VisualBasicforApplications)活用による勤務表、集計表の自動作成を継続実施、より細やかな勤務が自動作成できるようなｼｽﾃﾑの改善	３月	
							CSS(Cascading Style Sheets)、HTML(Hypertext Markup Language)等のﾏｰｸｱｯﾌﾟ言語や PHP(Hypertext Preprocessor)等のﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ言語		

						を活用した業務改善方法の模索		
			介護支援専門員 生活相談員 管理栄養士 特養係主任 看護職員 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ	介護支援専門員 生活相談員 管理栄養士 特養係主任 看護職員 ﾕﾆｯﾄﾘｰﾀﾞｰ ｹｱﾜｰｶｰ		NAS(Network Attached Storage、ﾈｯﾄﾜｰｸﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ)を活用した個人ﾌｧｲﾙｾﾞﾛ、利用者に関する書類ｾﾞﾛの実施【継続】		
						Zoom、meet、Teams を活用したｵﾝﾗｲﾝ会議の実施【継続】		
						介護ｿﾌﾄの活用【継続】		
			施設長	ｹｱﾜｰｶｰ		介護ﾛﾎﾞｯﾄの追加導入、継続活用		
その他②	その他の項目として					①ｸﾞﾘｰﾝﾎｰﾑだよりの更新	週１回以上	
						②高年齢人材の活用(介護助手･生活援助等)	通年	
						③虐待防止･身体拘束の適正化の継続(年 2 回以上の研修実施)		
						④風通しのよい職場環境の維持		
						⑤感染症対策(年 2 回以上の研修実施)		
						⑥BCP(事業継続計画)に関する取組の実施(年 2 回以上の研修実施)		
						⑦ﾕﾆｯﾄ費活用による設えの工夫		
						⑧既存の勤務形態の破壊による常識にとらわれない勤務の工夫		
						⑨C 棟･翠風棟間の連携強化ｼｽﾃﾑの構築		
						⑩ｺｽﾄ削減への取り組み		